

「おはなしレストランライブラリー」を拠点とした地域児童図書サービスの向上

— 他の児童図書施設を参考として —

尾崎智子(司書)・秦みのり(司書)・岩田英作(代表)

1

島根県立大学松江キャンパス おはなしレストランライブラリー

松江の児童図書トライアングルとして

中国地方唯一の大学附属児童図書館として

絵本の読み聞かせ拠点として

他の2館とほどよく距離をたもちながら、松江市民を中心に本の貸し出しほか児童図書サービスをおこなっています。

大学附属の児童図書館は、全国でも10館程度しかありません。大学教育、地域の子育て支援と結びつきながら、それぞれが特色を持った取組に力を入れています。

年間100名の学生が1000冊の絵本の読み聞かせを実践し、コミュニケーション力をはじめとする総合的な人間力を養っています。

2

視察対象の児童図書を主とする施設

目的
児童図書を中心とする施設を視察し、おはなしレストランライブラリーにおける児童図書サービスのさらなる充実をはかる。

視察の調査項目

- ① 設立の経緯
- ② スタッフ(専任、兼任、司書資格の有無等)
- ③ 運営の仕方及び予算
- ④ 所蔵冊数(絵本、童話等の内訳)、月平均利用者数、月平均貸出冊数、年間購入冊数
- ⑤ 選書、配架の仕方
- ⑥ 地域との関わり方(貸し出しはじめ、読み聞かせの活動等)
- ⑦ 司書と利用者の関わり方

※京都教育大学付属図書館、奈良教育大学学術情報センター図書館については、学生と利用者との関わり方を含む。

⑧ 今後の課題ほか

施設名	所在地	概要
1 武雄市こども図書館	佐賀県武雄市	子ども、保護者を対象に、開館している(テーマ別展示、子ども向けイベント等)。
2 高知こどもの国	高知県高知市	NPO法人が運営する子どもの本読推進施設。絵本を中心に、小学生向けの読み聞かせ活動も実施している。絵本の読み聞かせのノウハウを、市内の小学校に伝えている。
3 こども本の国 中ノ	大分県大分市	その名の通り、子ども向けの施設。絵本の読み聞かせ、イベントなどで読者の裾野を広げている。そのほか、大人も楽しめるイベントもある。
4 京都府立大学附属図書館	京都府宇治市	「おはなしの森」をコンセプトに、絵本の読み聞かせ、読書会、読書講座、読書コンクールなどを実施している。また、地域の小学校、幼稚園、保育園、児童館との連携も積極的に行っている。
5 奈良教育大学学術情報センター図書館	奈良県奈良市	「おはなしの森」をコンセプトに、絵本の読み聞かせ、読書会、読書講座、読書コンクールなどを実施している。また、地域の小学校、幼稚園、保育園、児童館との連携も積極的に行っている。
6 島根県立大学附属図書館	島根県松江市	「おはなしの森」をコンセプトに、絵本の読み聞かせ、読書会、読書講座、読書コンクールなどを実施している。また、地域の小学校、幼稚園、保育園、児童館との連携も積極的に行っている。
7 さいたま市立図書館	埼玉県さいたま市	「おはなしの森」をコンセプトに、絵本の読み聞かせ、読書会、読書講座、読書コンクールなどを実施している。また、地域の小学校、幼稚園、保育園、児童館との連携も積極的に行っている。
8 いたばしポロニャ絵本館	東京都板橋区	「おはなしの森」をコンセプトに、絵本の読み聞かせ、読書会、読書講座、読書コンクールなどを実施している。また、地域の小学校、幼稚園、保育園、児童館との連携も積極的に行っている。
9 絵と言葉のライブラリーミッカ	東京都葛飾区	「おはなしの森」をコンセプトに、絵本の読み聞かせ、読書会、読書講座、読書コンクールなどを実施している。また、地域の小学校、幼稚園、保育園、児童館との連携も積極的に行っている。
10 武雄市こども図書館	佐賀県武雄市	子ども、保護者を対象に、開館している(テーマ別展示、子ども向けイベント等)。
11 その他		

3

荒川区立図書館 ゆいの森あらかわ
東京都荒川区荒川二丁目50番1号

ゆいの森ホール
絵本コーナーのすぐ横に設置されており、ここでイベント等を開催している。読み聞かせ専用の部屋もあるが、0,1歳児向けの読み聞かせは、参加人数が多いため、このホールで行う。

↑えほん館
入口入ってすぐ右にこの景色が広がっている。ペピーカーを押して通っても余裕のあるスペースだった。全体的に棚が低く、絵本の表紙もよく見えるよう展示され、子ども達が自分で手に取りやすいよう工夫されていた。保育士が常駐する、子どもの遊び場が隣接している。

4

←絵本・児童書リスト・展示
各年齢ごとのリストが豊富だった。荒川区立図書館(計7館)の児童図書担当が、定期的に作成している。ゆいの森の児童図書担当は8名おり、選書・展示等を行う。展示については、返却のサイクルに合わせて、2週間に1度変更している。

←小学生の利用について
2階にティーンズコーナーと学習スペース、理科の実験キットで遊ぶスペースもある。小学生向けの児童書・図鑑も充実しており、棚・展示も工夫されていた。Wi-Fi環境が整っており、パソコンはもちろん、ゲームも使用可能で、いつも小学生たちが賑わっているとのことだった。小学生向けの司書養成講座、イベント等も多数開催されている。

5

板橋区立中央図書館・いたばしポロニャ絵本館
東京都板橋区常盤台四丁目3番1号

↑おはなしの部屋
おはなしの部屋がフロアの真ん中にある。防音設定がされているため、扉を閉めると外の声は聞こえない。海外の絵本の読み聞かせの時間もあり、たくさんの親子づれが参加している。

↑いたばしポロニャ絵本館
約3万冊、約100か国70原語の本が並んでいる。国別世界の絵本コーナーの背ラベルには、国旗のシールが貼ってあり、1冊1冊手作業で貼られるそう。赤ちゃんえほんコーナーは、日本人の親子連れにも人気があり、よく借りられる。

6

絵と言葉のライブラリーミッカ
東京都葛飾区亀有3-26-1 リリオ館7F

↓壁一面の棚
分類もされておらず、「たべもの」「のりもの」などおおまかに分けられている。毎月変わる特集が棚の下端にあり、面だしをして見やすくしていた。貸出業務がないためラベルやコートもなく、絵本の手が届きやすいように配架している。

↑自由な空間
館内はクッション材のものが多く、子どもに配慮した作りになっている。大声を出さないなどの禁止事項もなく、木のおもちゃの貸出や工作作りも行っている。絵本を読む場所だけでなく、子どもにとって自由に過ごせる場所となっている。

↑ミッカシアター
館内の中心にあるシアターで、毎週行われる読み聞かせや音楽のパフォーマンスを開催している。自由に中を行き来することができ、何も無い時はここで絵本を広げてくつろげる。

7

武雄市こども図書館
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304番地1

↓館内の様子
装飾等をできる限りしないという図書館のコンセプトに合わせて、POP等もなく、ぬいぐるみが少し置いてあるだけだった。表紙を見せている絵本も多くはない。同じ建物の2階に、カフェがあり、土日は、長時間過ごす家族連れが多いとのことだった。

武雄市立図書館と隣接している。目の前は、芝生の広場が広がり、外でイベントや読み聞かせを行うこともある。

8

↑配架方法
「おしごと」「ともだち」「こころ」「ぼうけん」「たんてい」「くま」等、テーマ・種類ごとに細かく分類されている。児童書も絵本も一緒に配架されている。

↑特別な場所
入口が狭く、天井も低い、入ると少し薄暗い、隠れ家的なスペースがあった。子どもたちに大人気で、土日はたくさんの人が中で本を読んでいるという。

↑紙芝居
ひとつひとつ袋にいれられており、表紙が見えやすい棚のつくりだった。

↓読み聞かせ・イベントについて
読み聞かせ等、子ども向けのイベントの多くはここで行う。開催イベント数がかなり多く、内容も多様多様で、職員とボランティアを中心に企画・運営を行っている。幼稚園・小学校等の団体来館についても積極的に声をかけ、貸出だけでなく、読み聞かせも随時行う。